

12月4日～10日は人権週間

みんなで築こう人権の世紀

～考えよう相手の気持ち育てよう思いやりの心～

国連は、世界人権宣言採択を記念して、採択日の12月10日を「人権デー」と定め、加盟国に人権の発展をさらに推進するよう呼び掛けています。

法務省および全国人権擁護委員連合会は「人権デー」を最終日とする一週間を「人権週間」と定め、世界人権宣言の意義を訴えるとともに人権尊重思想の普及高揚に努めています。

本年も、12月4日～10日の1週間を「第66回人権週間」として、市町村および関係機関の協力を得て、各種啓発活動を実施します。

なお、人権週間には、その時々重要な人権問題を強調事項として取り上げ、解決に努めてきました。

66回目に当たる今年の強調事項は次の17項です。

- ▼女性の権利を守ろう
- ▼子どもの権利を守ろう
- ▼高齢者を大切に育てて育て
- ▼障害のある人の自立と社会参加を進めよう
- ▼同和問題に関する偏見や差別をなくそう
- ▼アイヌの人々に対する理解を深めよう
- ▼外国人の人権を尊重しよう
- ▼HIV感染者やハンセン病患者などに対する偏見をなくそう
- ▼刑を終えて出所した人に対する偏見をなくそう
- ▼犯罪被害者とその家族の人権に配慮しよう
- ▼インターネットを悪用した人権侵害をやめよう
- ▼北朝鮮当局による人権侵害問題に対する認識を深めよう
- ▼ホームレスに対する偏見をなくそう
- ▼性的指向を理由とする差別をなくそう
- ▼性同一性障害を理由とする差別をなくそう
- ▼人身取引をなくそう

いじめ、親子・夫婦問題などの相談窓口

特設人権相談所を開設

千葉地方法務局佐倉支局と佐倉人権擁護委員協議会では、人権週間にちなみ、特設人権相談所を開設します。人権擁護委員・法務局職員が、みなさんの相談に応じます。お気軽にご相談ください。

時 12月4日(木)～10日(水)まで(土曜、日曜日を除く)・いずれも午前10時～午後4時。

場 千葉地方法務局佐倉市局(佐倉市表町1-20-11)。

内 いじめ、親子、夫婦、扶養、相続などの家庭問題、借地・借家・名誉・信用・差別・いやがらせなど、人権上の問題や悩みごとなど。

問 千葉地方法務局佐倉市局 (☎043-484-1222)。

印西市は12月1日から

景観法に基づく景観行政団体になりました

市は、景観法に基づき、地域の良好な景観の形成・保全を図るため、千葉県と協議を行い12月1日から景観行政団体になりました。景観行政団体になると、地域の良好な景観に関する方針などを定め、積極的に景観まちづくりを推進することができます。今後、市民のみなさんと協力して、地域の景観特性を生かした魅力あるまちづくりを進めていきます。

問 都市計画課計画班 (☎内線766)。

▼東日本大震災に起因する人権問題に取り組もう

あなたの人権は守られていますか。他人の人権を侵していませんか。この機会に、人権について一度考えてみてください。【各相談窓口をご活用ください】

みなさんが、これは人権問題ではないだろうかと感じたり、困りごとや心配ごと、また、子どものいじめ問題での悩みごとなどがありましたら、次の相談窓口にご連絡ください。

●千葉地方法務局佐倉支局(☎043-484-1222)。

●全国共通人権相談ダイヤル(☎0570-0003-110)。

●女性の権利ホットライン(☎0570-070-810)。

●子どもの権利110番(☎0120-007-110)。

また、市でも人権相談(15面参照)を実施しています。相談は無料で秘密は固く守られます。問 市民課戸籍班(☎内線232・233)。

冬の交通安全運動

～なくそうよ ぼくらの町の飲酒運転を～

12月10日(木)～31日(水)まで、冬の交通安全運動を実施します。

年末は、交通量の増加に伴う混雑に加えて、飲酒の機会も多くなります。一人ひとりが交通ルールの遵守と正しい交通マナーを実践し、高齢者や子どもを交通事故から守りましょう。

- 飲酒後は絶対に運転してはいけません。
- 命を守るシートベルト・チャイルドシートの着用を忘れずに。また、早めにライトを点灯しましょう。
- 高齢者の事故も多発しています。徒歩や自転車で夜間に外出する場合は、暗がりでも目立つ明るい服装・反射材の着用を心がけましょう。

防犯の各種表彰

太田正氏(大森)に

全国防犯協会連合会防犯功労者(銅章)の贈呈

太田氏は、印西市防犯組合大森支部長として、永年、地域の防犯活動の先頭に立って尽力されています。

また、平成25年9月より、印西市防犯組合組合長の職務にも就かれ、活躍されています。今回の防犯功労者(銅章)は、太田氏の防犯活動の功績に対し、全国防犯協会より、贈呈されたものです。



▲太田正氏



多年の功労が評価され表彰されたみなさん

【防犯功労団体表彰】

▼印西市防犯組合本笠支部(村越正夫支部長)

【防犯指導員等報奨】

▼引問司(牧の原支部) ▼朝川義和(中央駅南支部) ▼山田修平(中央駅北支部) ▼荒井恒嘉(小林支部) ▼菅賀政行(船穂支部)

▼防犯功労者表彰) 順不同・敬称略) 問 市民安全課安全パトロール班(☎内線714)。

「どすこい！」現役力士が防犯啓発活動

去る10月5日、イオンモール千葉ニュータウン店コスモス広場において、安全で安心なまちづくり旬間における防犯キャンペーン「印西地区どすこい防犯フェスタ2014」が印西警察署管内防犯組合連合会主催により開催されました。

当日は、現役力士の舛ノ山関(栄町出身)による一日印西警察署長の啓発活動、少年警察ボランティアのみなさんによる風船アート、印西警察署員が作った「振り込む音頭」の披露、印西市・栄町のキャラクター達による防犯PR活動などが実施されました。

問 市民安全課安全パトロール班(☎内線714)。



▲一日印西警察署長の「舛ノ山関」



▲振り込む音頭に思わず拍手

ご協力ありがとうございました

秋のゴミゼロ運動

10月26日に実施した「秋のゴミゼロ運動」へのご協力ありがとうございました。

当日は天候に恵まれ、市内全域で147団体、約9,000人の町内会・自治会、高齢者クラブ、子供会、事業所のみなさんにご参加いただき、朝早くから道路脇などに散乱したごみを回収しました。回収したゴミの量は約17トン、大型ダンプカー2台分に相当します。美しいふるさと「いんざい」を守るため、ごみはみだりに捨てたりせず一人ひとりが決められたルールを守りましょう。



たくさんのごみが集まりました

市では、毎月第1月曜日を「クリーン印西推進運動」の実施日として、各種団体にご協力をいただき、散乱ごみなどの清掃を行っています。今後も環境美化にご協力をお願いします。

問 クリーン推進課不法投棄対策班(☎内線385)。